日蓮宗　常栄山
本照寺だより

第59号
厚木市下古沢133
TEL・046-247-1156
FAX・046-247-1156
振替・0230-7-35749
（加入者名・本照寺）
発行所
本照寺・須藤教裕
携帯090-9151-6438

第50回身延大会　4月18日（土）～19日（日）

どなたでも

■「身延大会」が4月18日（土）～19日（日）の1泊2日にて開催されます。毎年、聖地・身延山へ2千人前後が参集のもとに開催されるこの「身延大会」。

本照寺では聖徒団としてこの大会に初回より連続して参加、そして平成15年から広く一般にも呼びかけ「本照寺・身延山団参」として参加、今年で通算50回目となります。

是非、日蓮聖人・法華経を信奉する日蓮宗「本照寺」のお檀家として、日蓮聖人が9年間過ごされたお山、身延山・久遠寺へ参拝していただきますよう、ご案内いたします。

【参加費】1万8千円です。多くのご参加を是非！

詳細は聖徒団の地区役員、または本照寺へお尋ねください。締切りは4月1日。

【初　日】バス午前8時白山集会所出発～伊勢原～身延山で昼食～大会に参加～ご廟所（びょうしょ・日蓮聖人のお墓）へ参拝～お買い物～宿坊（寺）へ宿泊（非日常！）

【2日目】午前10時30分まで大会に参加。大会終了後、バスにて「沼津港」などに寄り道をしながら、一路帰路へ♪

朝の詩（うた）

朝の手袋
東京都文京区　宮本　乙女　54

片方の手を
すべりこませる
大きな心と
握手したようだ
もう片方の手も
ぎゅっと奥まで入れて　両手を組んだら　力がわいた

その人
兵庫県三田市　小林　準子　56

自転車を引き出し
今日を始める
仏さまに
手を合わせる時
お願いは
いっさい
しないのだと
その人は言う

卵かけご飯
栃木県小山市　渡辺　陽子　68

感謝の言葉しか
言わないのだと
お願いを
言い出すと
際限が
なくなるのだと
両手でちょっと
温めれば　今にも
ヒヨコが産まれそ
うな　新鮮たまご
を　炊きたてご飯
にかけ　朝からご
ちそうをありがと
う　深々とおじぎ
をして　食べてい
た祖母

名残（なごり）
大阪府箕面市　西村　富美子　55

豊かさが溢（あふ）れすぎ
る　この時代　あ
の頃の　質素な贅（ぜい）
沢（たく）が　なつかしい
尾（び）てい骨は
しっぽのなごり
肩甲骨（けんこうこつ）は
翼（つばさ）のなごり
おへそは
おかあさんとの
絆のなごり
赤ちゃんの笑顔は
天使のなごり

（産経新聞から）

「プロ意識」と題した「いい話」が　インターネット上に紹介されていた

「プロ意識」その1

■出張先で仕事が遅くなり、疲れていたため、宿泊先の近くで食事をするところを探していると、ラーメン屋が目に入ったので暖簾（のれん）をくぐった。

出張かばんを落とすように座席に置き、どのラーメンを注文しようかと悩んでいると、愛想とは無縁の顔をした店主が言った。

「お客さん、随分疲れてるみたいだね。そんなときは、あっさり味の方がのどを通りやすいよ。その代わり少し塩を多めに入れといてやるよ」

この店の売りは、味や値段だけではない。

「プロ意識」その2

■ガソリンの給油がてら、洗車をしてもらおうとガソリンスタンドのスタッフに声をかけた。店員は、

「どうしても今日洗わなければならないのでしたら、洗車いたしますが、先ほどの天気予報で昼から崩れると言っていました。明日の午後には雨も上がるようですし、その後は数日間晴れるとのことですが、どういたしましょうか？」と笑顔で対応した。売らない営業もあるのだ。

「プロ意識」その3

■路線バスが止まった。乗り込んだ年配の女性が通路を進む。杖をつき、座席につかまりながら、空いた席を探している。

発車までに時間がかかり過ぎているような。車内に落ち着かない空気が流れ始めた。

そんなとき、男性から声が上がった。

「はよ、（バスを）出さんかい」

どうするのか。運転席に目を向けた瞬間のことだ。

「お待たせしておりますが、お客さんが席に着くまで出発いたしません。このバスは、モノを運んでいるのではありません。人の命を運んでおりますので」

運転手のよどみのない声。押し黙る車内。少しして女性が座った。

「お待たせしました」

バスは走り出した。駅前。皆が降りる。文句をつけた男性は、バツが悪そうだ。着席に時間がかかった女性は、運転手を拝むように、

「ありがとう」

「安心して乗っていただくのが大切ですから」と運転手が返した。

命を運ぶ者が決して失ってはならない「心」を見た。

今日乗った人たちは、きっとまたこのバスを利用するに違いない。

■1月4日の寒い夕方、本厚木駅前・一番街入り口で路上のゴミを拾う老人がいた。ホームレスのその老人は足が悪く、杖と傘を両手に持ち、拾ったゴミをコンビニ前のゴミ箱に捨てた。私はその老人と本照寺で何度も話をしているので声を掛けた。「こんばんは。寒いですね。ところでなぜゴミを拾ったのですか？」。すると老人は「いつもこのあたりでお世話になっているから…」「立派ですね」「いえいえ……」。

■偽善（ぎぜん）。自己満足。その老人にはいずれの言葉も適さないだろう。出来る限りの恩返し……そう、小さな小さな恩返しなのだ。

■日蓮聖人は「四恩抄（しおんしょう）」との書に、「父母の恩。**衆生の恩**。国王の恩。三宝（さんぼう）（仏法僧（ぶっぽうそう））の恩」という4つの恩があると言い、更に「開目抄（かいもくしょう）」との書には、「仏法を学ぶ人、知恩報恩（ちおんほうおん）なかるべしや。仏弟子は必ず四恩を知って知恩報恩を奉ずべし」と言います。老人はここに言う、**「衆生の恩」**を感じていたのだろう。恐らく、一番街付近のコンビニ店などから賞味期限切れのお弁当をもらったり、或いは通行人から幾ばくかの金銭を受け取ったりしていたのだろう。いずれにしてもこの寒空を過ごすことは並大抵なことではない。聞くと、地下通路で過ごすことは許されないとのこと。私は、本照寺で住所を申請し、生活保護取得を勧めるのだが……

本照寺　檀家様
『ご埋葬』は
イシックスに
お任せ下さい
埋葬料 10,000円（税込）
清掃・拝石メジ・香炉皿交換　含みます
（古い墓石）
0120-011140
□平塚店
〒254-0014 平塚市四之宮2-24-31
TEL 0463-53-1114 FAX 0463-54-0222
□小田原店
〒250-0011 小田原市栄町2-5-22 大平ビル1F
TEL 0465-20-1114 FAX 0465-20-1135

「失敗は恵みである」　ウィンストン・チャーチル（イギリス・元首相。昭和40年90歳没）

日本の美点に未来あり

月刊紙「致知」2月号の特集「未来をひらく」に掲載された一文を紹介します。

マンリオ・カデロ

イタリアに生まれ、パリのソルボンヌ大学留学。諸外国語、語源学を習得。1975年に来日。後年駐日サンマリノ共和国領事。特命全権大使任命。駐日大使全体の代表となる駐日外交団長に就任。著書多数。近著に『だから日本は世界から尊敬される』（小学館新書）がある。

日本人のおもてなしの心

■はじめまして。私はサンマリノ共和国（イタリアの中にある国）の特命全権大使をしているマンリオ・カデロと言います。ジャーナリストから外交官に転じ、日本に暮らしてトータル約40年。今は日本に駐在する153カ国の大使を代表する「駐日外交団長」を務めています。

長い間日本に住んでいますが、いまでも毎日のように日本に感動しています。四季の美しさ、国民の精神性のしなやかさ、世界で最も長い歴史を有し、平和的でエコロジカルな暮らしを送っている姿……世界的にも本当に素晴らしい国と民族だと思います。しかし、案外当の日本人は自国の美点を知らず、むしろ米国などに憧れを抱いてしまいます。日本を愛する私にはそれが残念でなりません。

■私が日本に関心を寄せるようになったのは、大学時代に日本人留学生と親しくなったことがきっかけでした。彼からの話を聞くたびに面白い国だと思い、文学に興味があった私は世界最古の小説といわれる『源氏物語』を読破。いよいよ日本を訪ねたくなり、前回の東京五輪の時に来日しました。

見る物、聞くこと、すべてに興味津々で日本を観光していましたが、この来日で、私はすっかり日本人の思いやりやおもてなしの心に魅了されました。

その心は今も日本の生活のいたるところに根づいています。例えば「おしぼり」です。寒い季節には温かいおしぼりが、暑い季節には冷たいおしぼりが出されるなど、その細かい心配りには本当に驚かされるばかりです。

■この日本人の精神性の原点であり、最も象徴的なのが天皇陛下であられるのではないかと思います。

私が日本に対して一番不思議なのは、国民の多くが自国の成り立ちについて知らないことです。今上（きんじょう）陛下が125代であられることだけでなく、初代が神武天皇であること。また、神武天皇を起源とすると、諸説ありますが2千670年以上も男系の子孫がずっと皇位を継承していることすら知らない学生もいます。

むしろ、諸外国のほうがその事実の重みを認識しています。だから海外では陛下のことをエンペラー（皇帝）と呼ぶのです。王、大統領、首相より断然格上であるというのが世界の常識で、その存在は世界で日本のみです。

日本人が知っておくべき日本の歴史

天皇陛下との忘れられない思い出

■そんな中でいまも心に残る思い出があります。昼の12時から約3時間、天皇皇后両陛下とご陪食（ばいしょく）をさせていただいた時のことです。

食事が始まると、陛下が皇太子時代にサンマリノ共和国にいらしたことがあるとおっしゃってくださいました。私の故郷のことを話題にすれば話が弾むとお気遣いくださったのでしょう。

国賓として来日する各国の要人は、陛下との公式行事には最高儀礼である服装で出席します。

■私は外交団長という肩書をいただいていますが、これは名誉職であり、特に何か権限を得るわけではありません。しかし立場柄、陛下にお目に掛かる機会が多いことが何よりの喜びです。

例えば、陛下が他国をご訪問される際は、訪問国の駐日大使とともに出発のお見送りと帰国の皇誕生日のお茶会の儀では、各国の大使を代表して祝賀スピーチを行う大役を仰せつかっており、毎年どのような言葉でお祝い申し上げたら陛下が喜ばれるかという間の3時間でした。

楽しく過ごさせていただきましたが、その間、部屋の中にはずっと静かに心地よい音楽が流れていました。私は音楽が大好きです。

日本のオーディオはさすがに素晴らしいと思い、不躾（ぶしつけ）にも陛下に質問をしました。

「この部屋に流れている音楽はとても素晴らしく感動しました。どのようなアンプとスピーカーを使われていらっしゃいますか。恐れ入りますが、拝見させていただけないでしょうか」

すると陛下はにっこり微笑まれて、カーテンを開けてくださいました。するとそこには小さなオーケストラがいたのです。

こんな素敵なおもてなしはあるでしょうか。私は感動して思わず拍手をしてしまいました。

同席した他の大使も同様です。他国の王室でも生演奏でもてなすことはありますが、オーケストラを隠すようなことはせず、むしろ客人に見せるようにするでしょう。もしかすると陛下は、オーケストラが見えると、私たちが演奏の終わるたびに拍手をしなければいけないからと気遣ってくださったのではないでしょうか。

あの日のことは一生の思い出であり、改めて陛下のお心遣いに感服させられた出来事でした。

■歴史を振り返ると、例えばハワイのカラカウワ大王は明治14年に来日しています。当時、世界中に白人による植民地政策が広まっており、アメリカの脅威が迫る中、大王は明治天皇と会見され、大王の姪（めい）にあたるカイウラニ女王と日本の皇族の結婚の打診、更に日本との連合を申し出たほどでした。

要するにアメリカの植民地になるより、日本に統治されることを望んだのです。

それもそのはず、歴史的に欧米の植民地にされた国は人口の7割は減っていきます。ハワイも同様で、ハワイを初めて見つけたイギリスのキャプテン・クックが来島して以来、30万人いた先住民が5万人に減少しています。

一方、大正元年に日本領となったサイパンは学校や病院、博物館などが建てられたり、鉄道が敷かれたり（サイパン島の戦いで破壊）、サトウキビによる製糖ビジネスも発展しました。

また、昭和6年には彩帆（サイパン）香取神社もつくられるなど、植民地ではなく日本の一部として文化が持ち込まれたのです。

ちなみに香取神社は戦時中に社殿を焼失してしまいましたが、昭和60年に再建。今も毎年秋祭りが開催されています。

もしもサイパンの方々が日本領になったことを悔やんでいたら、神社の再建を許したりしないでしょう。

日本は昔から多くの国に好かれ、頼りにされていたのです。もしもハワイもサイパンも日本領となっていたら、太平洋の歴史は変わっていたことでしょう。

無論、カラカウワ大王から要請があった時は、日本も明治維新から10数年、アメリカに真正面から対抗する力はなく、結婚の話は謝絶せざるを得ませんでしたが……

確かに、東アジアの一部には日本を非難する国もあります。首相が靖国神社へ参拝するかしないかとなると、もう大騒ぎです。

「アメリカが靖国神社を焼却したら歴史に汚点を刻む」

■実は靖国神社は、第2次世界大戦後、軍国主義の象徴と見なされ、GHQ内には、焼き払った上、ドッグ（犬）レース場にしようとする動きがありました。

これを止めたのは上智大学で教鞭を執っていたブルーノ・ヴィッテル神父でした。

「いかなる国も、その国に殉（じゅん）じた兵士に対して敬意を表す権利と義務があり、戦勝国、敗戦国問わず平等である。もし、アメリカ陸軍が靖国神社を焼却したならば、歴史に永久に消すことのできない汚点を刻むことだろう」

また、アメリカン・カトリック教会のパトリック・バーン神父も靖国神社存続に尽力した一人です。

「日本の国家神道は愛国心の表明以外の何物でもない。それはプロテスタントとカトリック、ユダヤ教徒がアーリントンの無名戦士の墓で花輪を供（そな）えるようなものだ」

「靖国神社参拝反対！」と声高に叫ぶ人々には、ぜひヴィッテル神父やバーン神父の言葉を知らせてあげたいものです。

（以下略）

編集後記など

■人質交換……『サジダ・リシャウィ』。彼女はイスラム過激派で自爆テロに失敗し、ヨルダンで死刑判決を受けていた。さて、自爆テロリストと日本の特攻隊は、朝日新聞に言わせると同列とのこと。いわく、「少女に爆発物を巻き付けて自爆を強（し）いる過激派の卑劣。70年前、特攻という人間爆弾に賞賛を送った国があった」と。へ～、テロリストは戦争時でない平時の、一般人無差別殺人であって、特攻隊員がそれと同列とは……。少なくとも特攻隊員は妻を、家族を、そして日本を守ろうとした自己犠牲だと私は解釈するが、どうだろう。むしろ、一般人無差別殺人とは自爆テロを始め広島や長崎への原爆、或いは東京大空襲を始めとする、日本の2百以上の都市に及ぶ空襲ではないのか。か頭を悩ませるところですが、大変光栄で身の引き締まる思いです。

◆春3月……この時期、時には外でお茶を飲むのもいいのではないでしょうか？　さて、今回は美味しいお茶のいれ方を調べてみました。

見習い僧のコーナー

前号の続きです。

「お茶をいれる温度で味が変わる」ということが分かったので、本照寺で出すことの多い上級煎茶（写真）の味がお湯の温度によってどう変わるか実際に試してみました。

実験の内容

■茶葉5gを百ccのお湯でいれました。温度と抽出時間の条件は次の4通りです。

条件①95度で1分間抽出
湯気が多いので最もお茶の香りが楽しめました。刺すような苦味を感じますが、後に残らずスッキリとしていて口の中がサッパリします。旨味・甘味はあまり感じませんでした。

条件②70度で2分間抽出
湯気がないため顔を近づけないと香りはしません。条件①のようなキレがなくなりマッタリした味わいで舌にまとわりつく感覚があります。苦味が抑えられ旨味を少し感じるようになりました。

条件③55度で2分半の間抽出
条件②同様、湯気がないため顔を近づけないと香りはしません。苦味が非常に少なく、甘味・旨味を強く感じました。全体的に柔らかい味わいで、味が舌にまとわりつく感覚があります。

条件④20度で7分間抽出
条件②同様、湯気がないため顔を近づけないと香りはしませんが、条件③に味わいが近いですが、甘味・旨味・柔らかさ・舌へのまとわりつきの全てにおいて条件③の方が優位でした。

まとめ

■苦味・旨味の感じ方の違いなどは前号の理屈を裏付ける結果となりました。ただし、個人的に美味しいと感じた順番は③①④②で「苦味が少ない方が美味しい」とは一概に言えず、個人の好みの問題もありそうです。

今回の実験を通して「お茶をいれる温度によってこんなにも味が違うものか」と驚きました。みなさんも色々な温度でお茶をいれてみて、自分のお気に入りの味を探してみてくださいね。

「すべての人が『自分会社』を経営しており、その社長は自分自身。そして自分という会社の従業員は自分しかいない」

辻　秀一（医師…スポーツドクター。応用スポーツ心理学とフロー理論を基にしたメンタル・トレーニングによるパフォーマンス向上が専門。53歳）